

10. 物価

国内企業物価は、横ばいとなっている。消費者物価は、緩やかな下落が続いている。

(前年同期(月)比、( )内は前期(月)比、< >内は季節調整済前期(月)比、%)

		2008年	2009年	2009年7-9月	10-12月	2009年11月	12月	2010年1月
国内企業物価		4.5	5.2	( 0.0 )	( 0.7 )	( 0.0 )	( 0.0 )	P ( 0.3 )
輸出物価		6.1	10.5	( 1.5 )	( 2.2 )	( 0.3 )	( 0.1 )	P ( 1.6 )
	契約通貨スベ	2.0	3.2	( 0.3 )	( 0.1 )	( 0.4 )	( 0.1 )	P ( 0.7 )
輸入物価		8.9	25.0	( 1.9 )	( 0.4 )	( 0.6 )	( 3.0 )	P ( 1.5 )
	契約通貨スベ	20.3	18.7	( 4.9 )	( 3.0 )	( 1.7 )	( 2.9 )	P ( 0.2 )
企業向けサービス価格		0.6	P 2.5	( 0.4 )	P ( 0.3 )	( 0.2 )	P ( 0.0 )	
	国際運輸を除くベース	0.1	P 1.1	< 0.3 >	P < 0.5 >	< 0.3 >	P < 0.0 >	
消費者物価	総合固定基準	1.4	1.4	< 0.6 >	< 0.3 >	< 0.2 >	< 0.1 >	
	生鮮食品を除く総合固定基準	1.5	1.3	< 0.6 >	< 0.2 >	< 0.1 >	< 0.1 >	
	生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合固定基準	0.9	0.4	< 0.4 >	< 0.3 >	< 0.1 >	< 0.2 >	
	連鎖基準	1.3	1.5	2.5	2.0	2.0	1.7	
GDPデフレーター		0.8	1.0	< 0.5 >	< 0.9 >	-	-	-

消費者物価  
(東京都区部)  
12月 1月(P)  
< 0.1> < 0.2>  
2.2 2.1  
< 0.1> < 0.2>  
1.9 2.0  
2.1

(備考) 1. 企業物価、消費者物価、企業向けサービス価格は2005年基準、GDPデフレーターは2000年基準。Pは速報値。

2. 企業向けサービス価格の国際運輸を除くベースは、国際航空旅客輸送、定期船、不定期船、外航タンカー、外航貨物用船料、国際航空貨物輸送、国際郵便を除いたもの。

3. 消費者物価の「生鮮食品、石油製品及びその他特殊要因を除く総合」は、生鮮食品を除く総合から、石油製品、電気代、都市ガス代、米類、切り花、鶏卵、固定電話通信料、診療代、介護料、たばこを除いたもの。

4. 企業向けサービス価格の国際運輸を除くベースの季節調整済前期比及び消費者物価のコアコアは、内閣府経済財政分析総括担当試算値。

